

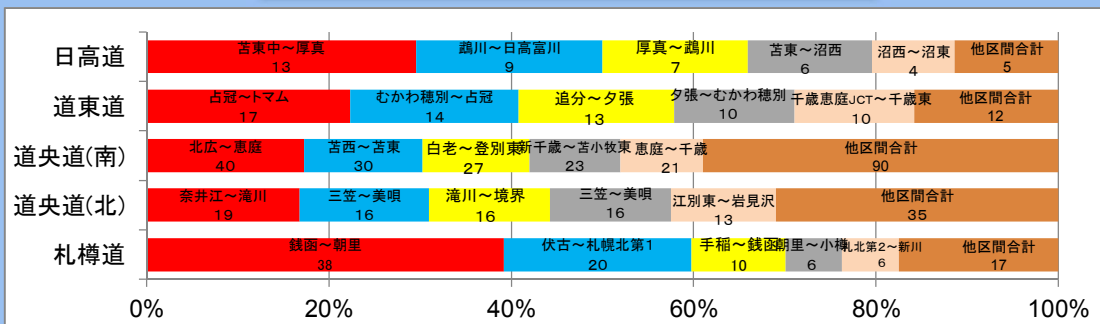
速度取締指針

高速道路交通警察隊速度取締りの重点

路線	区間	規制速度
札幌自動車道	全区間	80km/h
道央自動車道(南路線)	札幌JCT～豊浦IC	70km/h、80km/h、100km/h
道央自動車道(北路線)	札幌IC～境界	100km/h
道東自動車道	千歳恵庭JCT～トナムIC	70km/h、80km/h、100km/h

重点路線・区間以外であっても、取締りを行います。

高速隊管内における交通事故実態



◎ 高速隊管内では、3月末で20件の人身事故と544件の物件事故が発生しており、最も多いのが、道央道(南路線)で229件、次いで道央道(北路線)で113件となっています。その他の区間別内訳は上記グラフのとおりです。

◇ 全体的な特徴

路面がよくなるにつれて、実勢速度が速くなる傾向にあります。
交通事故の態様は、インターチェンジ付近での追突事故が多く発生しています。

◇ 路線別の特徴

・ 札幌自動車道

交通事故の発生が多いのは、時間帯では、朝の出勤時間帯(午前6～8時)と夕方の帰宅時間帯(午後4～6時)、区間では銭函IC～朝里IC間と伏古IC～札幌北第1ICです。

・ 道央自動車道(南路線)

交通事故の発生が多いのは、時間帯では、午前6～10時、午後2～6時、区間では、北広島IC～恵庭IC間と苫小牧東IC～苫小牧西ICまでの区間です。

・ 道央自動車道(北路線)

交通事故の発生が多いのは、時間帯では、朝の出勤時間帯(午前6～8時)と夕方の帰宅時間帯(午後4～6時)、区間では、江別東IC～滝川ICです。

・ 道東自動車道

交通事故の発生が多いのは、時間帯では、午後0～2時、区間では、占冠IC～トナムIC間とむかわ穂別ICと占冠ICです。

・ 日高自動車道

交通事故の発生が多いのは、時間帯では、午前8時頃、午後2時～4時、区間では、苫東中央IC～厚真ICです。

～平成30年3月末現在までの交通死亡事故～

- 高速隊管内では、1月に道東道で、3月には道央道で、それぞれ1件の交通死亡事故が発生しています。
- この交通死亡事故の態様は、正面衝突と単独事故で、いずれも20歳代前半の若者が運転していました。

その他の交通指導取締りの要点

シートベルト違反・車間距離不保持違反・通行帯違反等の取締りを強化します。